

⑪ 開発品 (2024年5月13日現在)

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	S-649266 (セフィデロコルト シル酸塩硫酸塩水和 物) [米国: Fetroja®] [欧州: Fetcroja®]	細胞壁合成阻害 (注 射)	腎盂腎炎を含む複雑 性尿路感染症、院内 肺炎 (米国) 治療が限定される好 気性グラム陰性菌に よる感染症 (欧州) カルバペネム系抗菌 薬に耐性が考えられ るグラム陰性菌によ る各種感染症 (日 本) 治療選択肢が限られ るグラム陰性菌に感 染した成人患者の治 療 (台湾)	グローバル: フェーズⅢ (小児) 台湾: 承認 (2024年2 月)	自社	自社
	S-033188 (パロキサビル マル ボキシル) [日本: ゴフルーザ®]	キャップエンドヌクレ アーゼ阻害 (経口・顆 粒)	インフルエンザウイ ルス感染症	日本: 申請 (体重20kg 未満) (2018年8月) 台湾: 承認 (5-11歳、治 療および予防) (2024年 4月)	自社	自社/Roche (スイス)
	S-268019	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス 感染症の予防	日本: 申請 (2022年11 月) 日本: フェーズⅢ グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	S-268019	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス 感染症の予防 (青少 年)	日本: フェーズⅡ/Ⅲ	自社	自社
	S-268019	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス 感染症の予防 (学 童)	日本: フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ	自社	自社
	S-268023	ワクチン (筋注)	新型コロナウイルス 感染症の予防	日本: フェーズⅢ	自社	自社
	S-217622 (エンシトレルビル フマル酸) [日本: ゴコーバ®]	3CLプロテアーゼ阻害 剤 (経口)	新型コロナウイルス 感染症の治療 (12歳 以上)	日本: 緊急承認 (2022年 11月) 通常承認 (2024年3月) フェーズⅢ グローバル: フェーズⅢ 韓国: 申請 シンガポール: 申請 (2023年12月)	自社	自社
	S-217622 (エンシトレルビル フマル酸) [日本: ゴコーバ®]	3CLプロテアーゼ阻害 剤 (経口)	新型コロナウイルス 感染症の治療 (小児 5-11歳)	日本: フェーズⅢ	自社	自社
	S-217622 (エンシトレルビル フマル酸) [日本: ゴコーバ®]	3CLプロテアーゼ阻害 剤 (経口)	新型コロナウイルス 感染症の予防	グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	F901318 (Olorofim)	ジヒドロオロト酸デヒ ドロゲナーゼ (DHODH) 阻害 (経口)	侵襲性アスペルギル ス感染症	グローバル: フェーズⅢ	F2G (英国)	自社/F2G
	S-892216	3CLプロテアーゼ阻害 剤 (経口)	新型コロナウイルス 感染症の治療	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-337395	RNA依存性RNAポリメ ラーゼ阻害 (経口)	RSウイルス感染症	日本: フェーズⅠ 欧州: フェーズⅡ	自社/UBE	自社/UBE
	S-743229	細胞壁合成阻害 (経 口)	腎盂腎炎を含む複雑 性尿路感染症	米国: フェーズⅠ 豪州: フェーズⅠ	自社/Qpex	自社/Qpex

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
疼痛・神経	S-297995 (ナルデメジントシル酸塩) [日本: スインプロイク®] [欧州: Rizmoic®]	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト (経口・散剤)	オピオイド誘発性便秘症 (小児)	欧州: フェーズ I/II	自社	自社
	S-812217 (ズラノロン)	GABA _A 受容体ポジティブアロステリックモジュレーター (経口)	うつ病・うつ状態	日本: フェーズ III	Sage (米国)	自社/Sage
	SDT-001	中枢作用に基づく、治療用デジタルアプリ	小児期における注意欠如多動症 (ADHD) の治療	日本: 申請 (2024年2月)	Akili (米国)	自社/Akili
	BPN14770 (Zatolmilast)	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレーター (経口)	脆弱X症候群	米国: フェーズ II/III	Tetra (米国)	自社/Tetra
	BPN14770 (Zatolmilast)	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレーター (経口)	アルツハイマー型認知症	米国: フェーズ II 日本: フェーズ II	Tetra (米国)	自社/Tetra
	GRT7039 (Resiniferatoxin)	TRPV1受容体アゴニスト (関節腔内注)	変形性膝関節症に伴う疼痛	グローバル: フェーズ III	Grünenthal (ドイツ)	Grünenthal
	S-151128	新規メカニズム (注射)	慢性疼痛	日本: フェーズ I	自社	自社
フロンティア	ADR-001	ヒト他家脂肪組織由来の間葉系幹細胞 (注射)	非代償性肝硬変	日本: フェーズ I/II	ロート (日本)	自社/ロート
	S-309309	モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ2阻害剤 (経口)	肥満症	米国: フェーズ II	自社	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	食道がん	日本: フェーズ III	オンコセラピー・サイエンス (日本)	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	膀胱がん	日欧: フェーズ II	オンコセラピー・サイエンス (日本)	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン (注射)	頭頸部がん	欧州: フェーズ I/II	オンコセラピー・サイエンス (日本)	自社
	S-588210	がんペプチドワクチン (注射)	固形がん	英国: フェーズ I	オンコセラピー・サイエンス (日本)	自社
	S-222611 (Epertinib)	HER2/EGFRデュアル阻害薬 (経口)	悪性腫瘍	欧州: フェーズ I/II	自社	自社
	SR-0379	肉芽形成促進作用 (外用)	皮膚潰瘍 (褥瘡、糖尿病性潰瘍)	日本: フェーズ III	ファンベップ (日本)	自社/ファンベップ
	S-005151 (レダセムチドトリフルオロ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血に動員 (注射)	脳梗塞	グローバル: フェーズ II b	ステムリム (日本)	自社
	S-005151 (レダセムチドトリフルオロ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血に動員 (注射)	表皮水疱症	日本: フェーズ II	ステムリム (日本)	自社
S-531011	抗CCR8抗体 (注射)	固形がん	日本・米国: フェーズ I b/II	自社	自社	

<導出品>

開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S-033188 (パロキサビル マルボキシル) [米国: Xofluzar™]	キャップエンドヌクレアーゼ阻害(経口)	インフルエンザウイルス感染症	米国:承認(小児、5歳以上)(2024年3月) グローバル:フェーズIII(小児、1歳未満) グローバル:フェーズIII(伝播抑制)	自社	自社/Roche (スイス)
S-555739 (Asapirant)	プロスタグランジンD2 DP1受容体拮抗(経口)	COVID-19の重症化抑制	米国:フェーズII	自社	BioAge(米国)
S-723595 (TLC-3595)	アセチルCoAカルボキシラーゼ2阻害(経口)	2型糖尿病	ニュージーランド:フェーズIIa	自社	OrsoBio(米国)
S-365598	インテグラーゼ阻害(超長時間作用型注射)	HIV感染症	グローバル:フェーズIIa	自社	SHIONOGI-ViiV Healthcare

2024年1月31日からの変更点

変更点	S-649266:台湾:申請(2022年12月)→承認(2024年2月)
	S-033188:台湾:申請(2023年7月)→承認(5-11歳、治療および予防)(2024年4月)
	S-217622:日本:通常申請(2023年6月)→通常承認(2024年3月)
	SDT-001:日本:フェーズIII→申請(2024年2月)
	S-033188:米国:申請(小児、1歳以上)(2020年3月)→承認(小児、5歳以上)(2024年3月)
	S-365598:米国:Phase I→グローバル:フェーズIIa